

# 弘済小中学校分校新聞

大阪市立弘済  
小中学校 分校

広報・連携  
プロジェクト

3 学期号

## 平成二十八年度の教育活動を振り返って

副校長 今岡 由樹

早いもので、もう 1 年間が過ぎようとしています。学力に不安があり、自己肯定感や達成感を持ってずに過ごしてきた子どもたちの「生まれ変わり」、「育ち直し」をめざして、今年度は、「学力の向上と自立に必要な力の育成」を学校教育目標とし、それを実現するために様々な取り組みを実施してきました。

特に今年は、著名な外部講師を招いて「つながる力向上プログラム」を計画的に数回実施し、自他を大切にする気持ち良い自己表現やコミュニケーション力の育成に努めました。

学力向上に関しては、個別学習や少人数指導による集中指導や補習・補充学習などの学習機会を増やす取り組みにより「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感した子どもが、2 月に実施した生活実態アンケートでは九〇％近くいました。また、学校だけでなく寮の日課の中に学習時間を確保してもらい土・日曜に宿題を配布するなど、寮での学習時間の確保や学習習慣の定着に努めました。

さらに、昨年より採り入れている「認知機能強化トレーニング」や「クレペリン反応検査」を継続して実施し、自らの力で切に進路選択をし、卒業後の高校中退率の減少や社会生活への良好な参加ができるように努めました。



このように学校と学園が連携することで、全国学力テストだけでなく、統一テストやチャレンジテストにおいても正答率の向上と無回答率の減少につながりました。確実に子どもたちの学習に対する意欲が向上したと思います。自立に必要な力の育成に関しては、豊かな人間性を育むために道徳や人権教育に力を入れ、思いやりや心や奉仕の精神の育成、規範意識やマナーに対する意識の向上等、卒業後社会に出て楽しく生きていくための力の育成に努めました。



分校は創設 6 年目を終えようとしています。これまでは、課題解決のために重点目標を設定し、中・長期的な展望で様々な取り組みを行ってきました。その中で、新たな課題もみえてきました。その一つが卒業・卒園後の生活についてです。子どもたちは、進学、就職と自分に適した進路選択を念入りに行います。しかしながら進学先や就職先で、何らかの理由で中退する子どもが毎年かなりいます。その数を少しでも減らすために、自信を持って考え判断できる人になって欲しいと思います。これから「その自信の源である「学力」と「生きる力」を育むための取り組みを学園と協力しながら実施していきたいと考えています。

## 卒業式

第五十七回卒業式が、三月十五日（水）に行われました。今年度も保護者を含め、多くの方にご参列いただきました。その中で、小学生五名・中学生三十八名が小学校・中学校の卒業証書および阿武山学園の卒業証明書書を授与されました。

一週間前から始まった卒業式練習では、歌唱練習や証書の受け取り方、座る姿勢や礼の仕方など、細かいところまで確認していきましました。

練習開始当初は恥ずかしさから声が小さかったり、証書の受け取り方がぎこちなかったりしていましたが、幾度となく練習を重ね、子どもたちは心をついにしていきました。そして、卒業式当日

はみんな堂々と前を向き、晴れやかな表情を見せてくれました。その姿は皆、卒業生に相応しい凛としたものでした。



弘済分校・阿武山学園

の児童・生徒は、卒業するとそれぞれの場所で生活をスタートさせます。これからが本当の意味で自立することになります。ここで経験し、学んだことを忘れずに、大きく成長してほしいと思います。我が学び舎を巣立つ子どもたちに、幸多かれと祈っています。



## お別れ会

三月七日（火）に学級代表委員会が中心となり、三年生を送る「お別れ会」を行いました。この日のために在校生が卒業生の胸につけるコーサージュや花飾りを、心を込めて作りました。

お別れ会では在校生や卒業生の代表が、学校・学園生活を通して互いに成長し合えたことやお世話になった先生方への感謝の気持ちを伝えました。これまで一緒に乗り越えてきたことを思い出して涙する姿も見られ、子どもたちの熱い気持ちが心に響きました。

また、一年間の様々な行事や、クラブ活動の様子を撮った写真から作ったビデオを上映しました。楽しかった思い出の詰まったビデオを観て、笑ったり涙したりしながら大切な一年間を振り返ることができました。このビデオには在校生や教職員からのビデオメッセージも含まれており、心のこもった温かいビデオでした。

卒業してからもこのお別れ会を思い出し、在校生や職員の応援メッセージを胸に頑張つてほしいと思います。



## ★来年度 1 学期の主な行事予定★

- 4 月** 7 日：入学式、1 学期始業式  
観桜会  
18 日：学力学習状況調査
- 5 月** 中旬：体力テスト、中間テスト  
下旬：3 年実力テスト  
青葉ハイキング
- 6 月** 下旬：3 年チャレンジテスト  
期末テスト
- 7 月** 初旬：近畿野球大会  
ボランティアの日  
中旬：期末懇談  
下旬：終業式、収穫祭、盆踊り



# ★ 卒業生特集 ★



## 二十歳の君たちへ

～担任 川柳～

おかあさん キレイだねって 言われたい  
一組担任 占部 有喜子

今日の日も 昨日のように 思い出す

二組担任 田中 貴大

おばちゃんです みんなの幸せ 願いつつ  
三組担任 徳永 千春

## 二十歳の自分へ

～卒業生 川柳～

### 3年生 女子

- ・二十歳には 介護士になって 人助け
- ・居酒屋で 楽しくお仕事 楽しそう
- ・五年後は 国家試験を 取ってる頃
- ・二十歳には 看護師になる 絶対に
- ・海外に 飛び立ち自由に なりたいな
- ・バイトして 良い人と出会い 幸せに
- ・色々と 大変な時期 がんばってる
- ・バイト決め 高収入と 楽しさで
- ・空の下 足場の上って ペンキ塗る
- ・韓国の 短大行って 夢かなう
- ・夢かなえ 明るい未来 きっとある
- ・十年後 子どもは二人 いるのかな

### 3年生 男子

- ・あせっても あせらざるとも 大丈夫
- ・良き未来 楽しいスポーツ やっている
- ・これからの 険しい道も 前向きに
- ・将来は 何でもつくれる 調理師に
- ・将来は 仕事で成功 お金持ち
- ・いつまでも 元気な体 大切に
- ・一歩ずつ 自分の道を 進んでく
- ・金ためて 家族幸せ ぼくはパパ
- ・これから 一生懸命 努力する
- ・有機物 未来へ託す 玉手箱
- ・海の家 アイスクリーム 売ってやる
- ・未来ある 元気な体 どこまでも
- ・良き未来 日本を背負う 夢を見る
- ・バラ色の 笑って暮らす 楽園だ
- ・気が付けば 幸せはもう すぐそこだ
- ・未来ある 夢を詰め込み 前向きに
- ・はばたいて 夢を詰め込み 虹こえて
- ・バラ色の 友と集って 青春だ
- ・ゆっくりと 未来設計 決めていく
- ・気が付けば 僕の人生 バラ色だ
- ・気が付けば 家族のみんなが 幸せに
- ・良き未来 夢を詰め込み どこまでも
- ・明日こそ 今日よりもっと 見せつける
- ・気が付けば あまりに遠い 未来地図
- ・はかま着て 集合写真 ハイピース
- ・これからも 家族のみんなに 感謝する

## 弘済小・中学校分校 ホームページのお知らせ

弘済小・中学校 分校での出来事について随時更新していきます。

ホームページについては下記の URL か、「弘済小学校分校」または、「弘済中学校分校」で検索して頂くようお願い致します。

URL

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id>

=e51102002